

貼り方ガイド

【末梢静脈カテーテル固定用】

切り込みタイプ

No.6080V / No.9010Vの2サイズ



動画はこちら



No.6080Vを使用して説明しています。



1 剥離紙に書いている矢印方向に、下から上へはがします。



2 フレーム上部を持ち手にして、刺入部を確認しながら、ひし形ホールの位置を合わせます。



3 スキマなく貼るために、ひし形ホールの周りをカテーテルに沿って貼ります。

Point

カテーテルに沿わせて、包み込むように貼ると、より密着させることができます。



4 テープ全体を押さえ、しっかり肌へ密着させます。



5 フィルムが浮かないように、オモテ面にあるフレームの右側をゆっくりはがします。



6 不織布がついたフレームも、反時計回りにゆっくりはがします。



※不織布テープは最後に使用しますので、置いておいてください。



7 不織布がついている切り込み部分の剥離紙をはがします。



8 切り込み部分をカテーテルの下に貼ります。

Point

切り込み部分は自然に貼ると、下で重なります。無理にひっぱって重ねたり離したりしないでください。



9 Point 固定力を高めるために、しっかりオメガ留めをしましょう。

付属の不織布テープ1本目は、カテーテルが動かないように固定するため、上からオメガ留めで貼ります。

器具の痛みにも しっかり対処を! 「ココロール カテ用」

フィルムの不快感を解消したら、器具(ロック部分)の圧迫による不快感や痛みにも、「ココロール カテ用」でぜひ対処を。

ロック部分の下にサッと貼るだけで、圧迫を分散して痛みを起きにくくし、MDRP(医療関連機器褥瘡)リスクも軽減します。

ココロール カテ用はこちら



10 2本目の不織布テープは、ルートが動かないように、2本まとめてしっかり固定します。



11 3本目の不織布テープは、ルートの先に貼って、しっかり固定します。



完成!

カテーテルがしっかり固定されているか、確認してください。

3本の不織布につきましては、あくまで一例になります。状況に応じた使用をおすすめしています。

【ゼロ感覚フィルムドレッシング注釈】ゼロ感覚とはまるでテープを貼っていないかのような感覚を意味しています。ただし感覚には個人差があります。

テープが医療にできること、もっと。

skinix

www.skinix.jp

株式会社 共和 メディカルグループ

大阪本社:〒557-0051 大阪府西成区橋3-20-28
TEL:06-6658-8217
FAX:06-6658-8101

東京本社:〒135-0016 東京都江東区東陽5-29-16
TEL:03-5634-3843
FAX:03-5634-3845